



《 ミニプロフィール 》

昭和34年、小さな写真屋に生まれる。
 大学時代は、ハンドボール部のキャプテンとして活躍。
 零細企業に育ったこともあり、中小企業を担当する通商産業省に入省。
 日米交渉や行政改革、地方行政(埼玉県副知事に出向)などに携わる。
 平成18年衆議院千葉七区補欠選挙にて公募により選ばれるも、惜敗。
 平成21年衆議院総選挙において、比例南関東ブロックで初当選。
 現在、石破茂政務調査会長-さいとう健事務局長のラインで活動中。
 [趣味] 読書、カラオケ、ハンドボール
 [好きな食べ物] ラーメン、焼肉(特にカルビとハラミ)

月刊 さいとう健 けん

臨時増刊号

被災地視察と今後

さいとう健 後援会事務所(千葉銀行裏)

〒270-0137 流山市市野谷665-40-103

TEL : 04-7157-6223 FAX : 04-7157-6224

E-mail : info@saito-ken.jp

さる5月18日、被災地の宮城県を、衆議院予算委員会の一員として視察してきました。さいとう健の心に特に強く残ったことをご報告いたします。

町が一面ガレキの山と化しているのは、皆さんもテレビなどで目にしているとおりですが、なんと常磐線では、線路までが流されておりました。線路の跡が残るだけ。これでは人は助からない。津波の凄まじさに戦慄が走りました。

また、仙台空港の南一帯の町もあたり一面ガレキの山なんです、ところどころに壊されずに残っている日本家屋があります。聞くと、それらは皆、同じ工務店さんが建てた家だそうです。こんなこともあるんです。

名取市の特別養護老人ホーム「うらやす」。ここは津波で壊滅的な被害を受け、しかも救出は50時間後でありました。入所者、職員も多くの方が犠牲になり、施設長の方が涙ながらにその様子を語られる姿に、胸が詰まりました。そして最後に、夢は、同じ場所で同じ仲間と施設を再開することと力強く語られ、こちらまで力が沸いてくるようでありました。

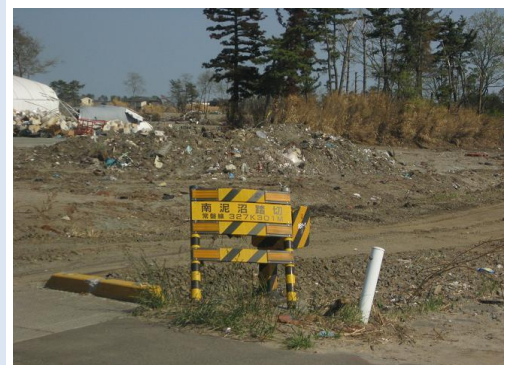
一刻も早い復興が叶うようにするのが、この国難のときに政治に携わるものの使命です。

以前メルマガでもご紹介いたしましたが、さいとう健は、復興に向けての基本的な法整備になります「東日本大震災復興再生基本法案」の作成に携わりました。

この法案の最大の特徴は、「復興再生院」という組織をつくることです。復興には、道路、河川、鉄道、都市計画、農地整備、漁港整備などなど、いろいろな中央省庁が絡んできますが、今のままの国の仕組みでは、縦割り、たらい回しが行われ、被災地の方々がご苦労されるのが目に見えています。



衆議院予算委員として被災地を視察



線路が流され、残された踏切(常磐線)



復旧が進む仙台空港ロビー

この法案では、そういったことがないように、復興再生に関わる事務は全て一元的にこの組織で行い、縦割りにはしないというものです。そういう意味では、大変画期的な法案であります。

この法案の下で、特養の「うらやす」が一刻も早く再開できるようにしたい。今はその思いでいっぱいです。

今後も、国政の立場でなすべきことは山積みではありますが、現地を見て、さいとう健が痛切に感じましたのは、ほんの少しの知識があるかないかで生死を分けたケースが実に多かったということです。

大きな引き波を見て、次に大津波が襲ってくることを察知して逃げて助かった。地震の直後、船を沖に漕ぎ出して被害を免れたなどたくさんあります。

これらほんのちょっとした知識を、ぜひ子どもたちに教えていかねばならないと思います。地震の時はどうしたらいいか、火事で煙に巻き込まれたときはどうしたらいいか、雷が来そうな時はどうしたらいいか、津波のときはどうしたらいいかなどなど、学校で地域でしっかり子どもたちに教え込むこと。これこそが、犠牲になられた方々へ我々ができる供養なのではないでしょうか。そうそう、原子力や放射線についての基本的な知識も教える必要があります。

さいとう健も、国政の場におきまして、このサバイバル教育の前進に力を入れていきたいと思っております。

平成23年6月1日

ありがとうございました

震災直後、自民党本部から救援物資を集めるようにとの緊急の指示があり、さいとう事務所からお声かけをしたところ、短時間にもかかわらず、トラック6台分の物資が集まりました。

救援物資の協力を賛同して頂いた企業・個人の皆様に、改めて感謝申し上げます。

【救援物資集計】

水	763	5リットル
カップ麺	236	食
レトルト食品	399	食
菓子	段ボール	9箱
粉ミルク	4	箱
離乳食	102	食
トイレトペーパー	2,760	ロール
ティッシュ	756	箱
ウェットティッシュ	142	個
マスク	229	箱
使い捨てカイロ	1,134	個
石鹸	840	個
下着	374	着
オムツ	78	袋
生理用品	120	袋
電池	321	個
その他		
合計	トラック6台分、	段ボール約200箱



多くの犠牲者を出した特養「うらやす」



波打つ堤防



被災者の皆さんと意見交換

法案提出者答弁に立ちました



5月23日、衆議院復興特別委員会が開かれました。総理はじめ全閣僚が出席し、復興の要となる委員会です。

この委員会には、我が党提出の議員立法「東日本大震災復興再生基本法案」が提出されておりますが、さいとう健は石破茂政調会長とともにこの法案を立案いたしました。

写真はNHK生中継の中、生まれて初めてさいとう健が答弁者として国会で答弁をしているところです。一年生議員としては極めて異例のことです。

やっぱり、この男に。

メルマガ **さいとう健** けん

月刊さいとう健では語りきれない内容満載。

名前・住所の登録不要。

返信すれば匿名で意見を伝えられます。

<http://www.saito-ken.jp/info/melmaga.html>

